



2019春闘シリーズ③



賃金引き上げの要求を決定!

東日本ユニオン本部は、2月9日に第6回中央委員会を開催し、2019春闘要求を決定しました。

JR東日本会社は、単体では第3四半期決算においては増収減益でした。

そして、営業収益・運輸収入は7期連続の増収かつ、第3四半期決算としては過去最高となっています。

対前年では減益となっていますが、インバウンドの影響等により営業収益は増加しており、今後も増えることは明らかです。

私たちは、好調な会社の経営状況に対して、社員への相応しい成果配分を経営側に求めています。

しかし、経営側からの満額回答を実現するには、何といたっても職場からの一人ひとりの声が重要です。労働側の声と行動を結集して、職場から要求実現に向けた取り組みを進めていきましょう!

増収減益とはいえ、単体では2,395億円の四半期純利益!

通期の業績予想は変更せず! 2,400億円の当期純利益の達成は確実!?

～2019春闘要求～

- ・社員、エルダー社員、グリーンスタッフの基本給(基本賃金)一律6,000円のベースアップを行うこと。

労働側の力の結集で、相応しい成果配分を求めよう!